

2020-2021 ROTARY INTERNATIONAL District 2710

G

OVERNOR'S

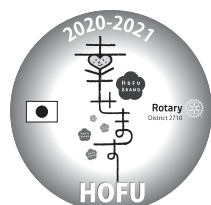
MONTHLY LETTER

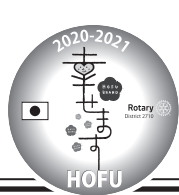


Contents

- ガバナー挨拶…………… P02
- ロータリー財団月間によせて…………… P03
- 青少年交換帰国学生報告会…………… P04
- 青少年交換留学報告…………… P04-05
- ロータリー財団奨学生学友 現況報告 …… P06
- コロナ禍でのガバナーエレクト
研修セミナー報告…………… P07

- ガバナー公式訪問 経過報告…………… P08
- 特別コラム…………… P09
- ロータリー財団寄付状況…………… P10
- 新会員紹介/出席率…………… P11
- 地区大会PR/編集後記…………… P12

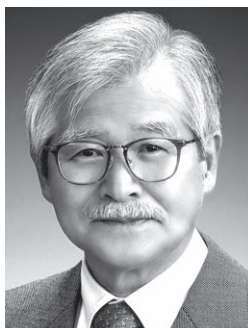




鉄鉢の中へ霰

国際ロータリー第2710地区
2020-21年度ガバナー

脇 正典



山頭火の句です。行乞の途中、突然、霰（あられ）が降り、喜捨をいただく鉄の鉢へパチパチと音をたてて霰が入っている様子です。急に寒くなり、心細く感じたのではないのでしょうか。

今月はロータリー財団月間です。皆様の気持ち良い喜捨をお願いいたします。この記事を書いています9月13日現在で約半分公式訪問が終わりました。

これまで前例のないことですが、新型コロナウイルス対策として、地区から各クラブへ次のようなお知らせをいたしました。

8月3日・5日付で、「コロナウイルスの影響による公式訪問中止の判断について」です。原則は例会が実施される場合は公式訪問を行うというものです。実施の形態は、食事なし、弁当持ち帰り、例会時間短縮と色々ありました。例会を実施できない場合は事前に録画していた動画でのガバナー挨拶を流していただくという形でした。

盆明けには、がん予防推進委員会名で、「新型コロナウイルス感染症対策下の例会開催について」を出していただきました。この委員会は全員が医師ですので、感染症に詳しい方に執筆いただき、各委員の了解を得て、一つのガイドラインとして提供いたしました。決定はあくまで各クラブの判断です。

公式訪問のクラブフォーラムに3つの協議題をお願いいたしました。公式訪問の中間報告ですが、主なものを記します。

1、会員基盤の強化について

急激な会員減少に悩んでいるクラブには切実な問題です。あるクラブから市の人口とロータリアン数の割合を調べて欲しいとありました。最も少ないのは、廿日市市で0.02%、次いで東広島市で、0.042%、山口市で0.057%、長門市0.059%でした。多いのは柳井市で0.172%、次いで萩市0.17%、三次市0.167%でした。地区平均は0.081%でした。参考にしていただければと思います。

2020年7月1日付で地区内会員はこの1年間で138人減少しました。コロナのせいばかりではないでしょうが、会員増強は同時に退会防止にも心しないといけません。私は会員、特に新会員の居場所作りに留意して欲しいと申しました。福山東RCでは、「新入会員サポートシステム」を作られ、3年計画で9項目を完了し理事になられたら、表彰されるというものです。ここ3年間退会者なしということでした。

入会し易いように、例会数を減少する、会費を安くする等

工夫されているクラブもありました。魅力ある楽しいクラブとして、同好会を熱心にされているところもありました。

2、新型コロナウイルスに対するクラブ運営の在り方について

3・4・5月は例会を中止されていました。6月から例会は実施されましたが、各クラブで多様な形で行われていました。時間短縮や弁当持ち帰りが多いようでした。会場に集まって例会ができない場合にオンラインでの例会もありましたが、現在はほとんど例会場で実施されています。オンラインの場合、全員見たということで、100%出席にしているクラブが大半でしたが、50字で感想文を提出するというクラブもありました。福山Eクラブでは、オンライン例会が行われると、Eクラブの存在価値が失われるという切実な悩みもお聞きました。

ズームでの会議は、例会のように多人数では難しいのですが、委員会や理事会等少人数の会議は実施できそうです。

3、ロータリー財団の寄付について

大半のクラブが予算化されていました。会員の多いクラブはできるのですが、少人数のクラブは難しく寄付が特定の人に偏る傾向があるようです。本来寄付は強制ではないのですから、財団あるいは米山の寄付がこんなに役に立っていると実感できれば、気持ちよく出していただけたと思います。財団については、多くのクラブで地区補助金に取り組まれており、有効に活用されていると感じておられます。米山も奨学生の引き受けクラブになられ、奨学生と接する機会があると良さが実感できるのではないのでしょうか。地区では、ロータリー財団委員会、米山記念奨学会委員会ともに活発に活動されています。青少年交換委員会はコロナ禍で相手国との対応に苦慮されました。

4、その他

ローターアクトクラブへの支援について地区としての方針をだして欲しいという意見もありました。地区戦略会議でも議題になりました。本来は自立して欲しいとの希望がありますが、現状ではクラブからの資金援助なくしては成り立たないということになりました。

ロータリー財団月間によせて

ロータリー財団地域コーディネーター(RRFC)
国際ロータリー第2710地区パストガバナー

田村 泰三



ロータリー財団についてロータリアンの関心を一層盛り上げていただくことが望まれています。最も中心的な行事項目であるグローバル補助金を用いての活動は毎年増加しており、新型コロナウイルスの感染拡大の最中にあっても減少傾向はみられないようです。しかし、すべてのロータリークラブにおいて、グローバル補助金、地区補助金を申請することになることを期待されています。

より多くのロータリアンが補助金を利用して困っている人を援助することを実行し、ロータリー財団の意義を理解し、寄付金を一層増加することになることが望めます。補助金の利用には多くの制限があります。寄付金の増額も微増にとどまっています。ロータリー財団は貯金ではありません。毎年ロータリアンから寄付された基金は使用年度において残さず公益のために使用されなければならず、ロータリアンによる補助金申請が続いていくことは必要です。

援助の対象はグローバル補助金では6つの重点事項であることが必要です。それらは平和構築と紛争予防、疾病予防と治療、水と衛生、母子の健康、基本的教育と識字率向上、地域社会の経済発展です。2021年度からは環境の問題が追加される予定です。援助される国や地域のニーズについての十分な調査が必要です。持続可能性のある事業であることが望まれています。持続可能性ということは魚を必要とする人に魚をあげるのではなく、魚を獲る方法を教えることだといわれます。

地区補助金においては6つの重点事項の制限はありません。しかし、人道的な支援を要求されます。地域の人で支援を必要とする人を探し出すことが必要です。身体的、精神的なハンディキャップを持つ人などが対象となります。年齢的な不利も自然災害も対象となります。しかし、このようなことの多くは行政の支援によって補われていますが、すべてはカバーされていません。そのような細かな事柄に気付くことが必要です。

適切な支援が行われていれば感謝されることが多いと思います。いつも適切な事ばかりを見つけることは困難ですがやってみなければわからないことも多くあります。失敗を恐れないで支援をするを見つけることが必要です。このよう

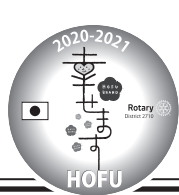
なことは決して容易ではありません。ニーズを突き詰めて支援の詳細を検討することが要求されます。簡単にできる支援では価値の高い支援とは評価することができないと理解しなければならぬようです。

『私たちは、自分のためだけに、生きるべきではありません。誰かのために“よいこと”をする喜びのために、生きるべきです』ロータリー財団を設立したアーチ・クランプの言葉です。弱者を救済、支援することを考えることはロータリーでなければ行うことはないでしょう。今年のRIのホルガー・クナーク会長は2020・21年度テーマを「ロータリーは機会の扉を開く」としています。ロータリー財団の補助金を申請するプロジェクトの困難な事業に挑戦することはロータリアンが機会の扉を開くという大きな目標に挑戦することになるでしょう。

ロータリー財団の事業にはポリオ根絶、世界の紛争解決のために働く平和フェローの教育もあります。この2つは年次基金以外に目的を限定した寄付によって賄われています。地球規模の壮大な目標であり、ロータリーの誇るべき事業です。

DDFを用いた事業には奨学金の事業があり、これにもグローバル補助金によるものと地区補助金によるものがあります。いずれも主として海外での教育、研究に従事する奨学生を対象とするため、新型コロナウイルスの影響は少ないと思われます。

ロータリー財団基金の使用はロータリアンによって使用されることが基本です。地区補助金やグローバル補助金を申請するプログラムには1つのクラブでは大きな金額の支援を組むことは困難です。金額は少なくとも有意義なプロジェクトを組むことも可能です。ロータリアンの皆様の関心が一層高まり、寄付額の増大によってロータリー財団の有効性が高まることを望めます。



青少年交換帰国学生報告会

国際ロータリー第2710地区
2020-21年度青少年交換委員長

岩城 淳



8月30日、2019-20年度派遣学生帰国報告会を開催しました。例年実施しています、青少年交換受入学生・帰国学生歓迎懇親会は、中止となりました。報告会冒頭に脇ガバナーよりご挨拶をいただき、続いて青少年奉仕委員前田カウンセラー、杉川ガバナーエレクトよりご挨拶をいただきました。帰国報告会には、廣田君、坂本君、松本さん、奥田君の4名がそれぞれのカウンセラー、保護者と共に参加し、スライドを活用しての報告を行ってくれました。他2名の学生が参加予定でしたが、コロナの影響等があり、書面での報告となっています。

報告の中では、それぞれの地域の文化や学校生活への戸惑いや、ホストファミリーとのコミュニケーションの不安等が語られ、時間の経過とともに、生活習慣や、文化への自分なりの受け入れ、そして受け入れてくれたホストファミリーを中心とした地域や組織、青少年交換プログラムへの感謝が語られました。

各地域でのコロナの拡大に伴う、様々な生活様式の変化や、帰国の際の苦労が語られたことに対し、河田2019-20年度青

少年交換委員長が「皆が無事に帰国してくれてよかった。」とコメントされました。2019-20年度青少年交換は、コロナ拡大に伴う、例年にない、今まで青少年交換プログラムにおいて経験したことのないご苦労があり、学生はもちろん、保護者や各ロータリークラブにおいても見通しの立たない不安の中、2710地区としての様々な対応をこなされ、青少年交換帰国学生報告会を迎えることのできた河田前委員長ののご苦労から、「よく帰ってきた!」の言葉の重みを知らされます。

現在もコロナの影響により先行きの見えない状況は続いています。9月23日現在においても、外務省よりすべての国へのレベル3の出入国制限が出されている中、2710地区では、国際ロータリーとして実施する青少年交換の重要性を、子どもたちの未来への意義の重要性を信じ、2021-22年度の青少年交換学生は募集し、中止の判断をしませんでした。今後の動きは、各国との調整や情勢を見極めての判断となります。ご理解と御協力をよろしくお願いいたします。

青少年交換留学報告

国際ロータリー第2710地区
2019-20年度
青少年交換派遣学生

廣田 友喜

(スポンサークラブ:下関東RC)



2019-20年度にフランスの1680地区（ブルゴーニュ地方）に留学した廣田友喜です。

僕は子供の頃から両親の都合上、様々な国で生活してきました。そのような生活もあり、自分から異国の地へ旅立つことが人生の目標の一つでした。僕がフランスを選んだ理由としては、シンプルに両親があまり知らなく、自分が行ったことがない国だったからです。

今回の留学は生涯に一生残る大変貴重な経験でした。向こうでの日々は毎日が大変で、新しい学びを肌で体験していました。パンデミックの中でたくさんの苦しい場面に直面しましたが、それを乗り越えられたことで今は自信へと繋がっています。

ロータリー留学の特徴の一つとして他国からの留学生との交流があります。同じ年代の人たちが全く違う文化から一つの異国で集まると、不思議であります。意気投合し、国の歴史や文化を超えて



仲良くなるのです。僕は今回の留学での魅力がこの留学生との交流だったと思います。彼らがいることでフランスと日本を違う視点から見ることができ、支え合ったことによって留学をより楽しく充実したものにしたかと思っています。

国際ロータリー第2710地区
2019-20年度
青少年交換派遣学生

砂川 風花

(スポンサークラブ:萩RC)



私はアメリカのウィスコンシン州に派遣させていただきました。不安が7割、期待が3割の状態アメリカに行きましたが、現地に着くとホストファミリーが抱きしめてくれたのでとても安心したのを覚えています。私はホストファミリーととても良い関係を築くことができました。ホストファミリーの友人家族にもお世話になり、アメリカでしか経験できない行事などを体験しました。私のアメリカの学校は雰囲気の良い学校でした。先生や同じクラスを取っている友達から、たくさんのスラングを教えてもらうこともありました。日本とアメリカの文化は、自分が思っていたよりも異なっており、アメリカ特有の文化も教えていただきました。面白く、実際に体験してとても楽しかったです。反対に、日本について聞かれることも多くありました。一番よく聞かれたのは、平仮名、片仮名、漢字の違いと使い分けです。日常生活で使っているものなので、



考えたことがなく、きちんとした返しができませんでした。この経験から、まず、日本についてもっと知ろうと思いました。私はこの留学生生活を終えて、自分を大きく成長させることができました。

青少年交換留学報告

国際ロータリー第2710地区
2019-20年度
青少年交換派遣学生

坂本 健太郎

(スポンサークラブ:広島東RC)



2019-20年にアメリカのサンノゼに留学していました。坂本健太郎です。サンノゼは気候も日本と似て、とても暮らしやすかったです。出発前は不安もありました。しかし、到着してからは身の回りで起こる新鮮な体験に日々胸を躍らせていました。

学校では、日本と異なる生活様式、先生、生徒。その全てがいま私の財産となっています。放課後は学校の野球部に所属し、アメリカの野球を体験しました。文化も違えばプレースタイルも違うため、最初は戸惑いもありましたがすぐにチームメイトとも仲良くなりました。彼らは私がチームに馴染めるようにとても親切にしてくれました。私は、授業だけでなく、クラブ活動に入った事により多くの友達ができ、学生とのコミュニケーションが広がりました。彼らと話す事により新しい価値観に触れ、人間性を多面的に磨く事ができました。

この留学で私は、多くの人に支えていただき、感謝することの大切さを学びました。これからも感謝の気持ちを忘れることなく一日一日を大切に過ごしていきます。留学の機会をいただいた広島東ロータリークラブの皆様にはとても感謝しています。ありがとうございました。



国際ロータリー第2710地区
2019-20年度
青少年交換派遣学生

奥田 麟太郎

(スポンサークラブ:広島西RC)



私は、今回アメリカのカリフォルニア州のサンマテオという小さな移民の街に約八ヶ月間、交換留学生をさせて頂き、八ヶ月間を終えて、異文化を学び理解することの大切さや、何事も行動することの重要性を感じました。また、同じロータリーの交換留学でアメリカに来ていた留学生とたくさん交流をして楽しい時間を過ごすことができました。

留学の中で大切にしていたことは、人との出会いです。ロータリーの集会では様々な国から来ている交換留学生と異文化を共有して、学校ではテニスチームの仲間と友好関係を築くことができました。また、ホストファミリーとは、NYやYosemite park、などに連れて行ってもらい、アメリカの壮大さを肌で感じる事ができました。このようなすべての経験は、人との繋がりが、コミュニケーションによるものです。日本では絶対に出会うことない人々と毎日を過ごし、毎日が新鮮でした。



最後に、このような貴重な経験をさせて頂きロータリークラブの皆様には感謝の気持ちでいっぱいです。そして、今回得た知識、経験を生かして今後の進路や人生に役立てていきたいと思っています。

国際ロータリー第2710地区
2019-20年度
青少年交換派遣学生

松本 莉音

(スポンサークラブ:広島城南RC)



私はアメリカのミネソタ州、ミネアポリスに留学させていただきました。自然が多く、治安も良かったので非常に過ごしやすかったです。

私は元々英語がそんなに得意ではなかったので苦労することが多かったです。しかし、そんな私にホストファミリーや友達は親切にしてくれ、恵まれた環境で過ごすことができました。留学生活では親の手を借りず、自分の事は全て自分でやらなければならない事が多く、留学前は今まで親に頼っていたんだと気づく事が出来ました。辛い時もありましたが、必ず成長して帰国するという強い気持ちを持ち続けたことで乗り越えられました。

私はこの留学を通して沢山の事を知り、精神面でも成長しました。留学で身につけた事はこれからの社会生活でも役に立ち、さらに自分を成長させてくれると思います。



コロナウィルスで予定より早く帰国しましたが、無事に帰って来れたのはロータリーの皆様、両親、応援してくださった方々の支えがあったからです。本当にありがとうございました。

国際ロータリー第2710地区
2019-20年度
青少年交換派遣学生

小玉 あさみ

(スポンサークラブ:山口RC)



3月25日、7ヶ月の派遣期間を終え、無事に帰国することが出来ました。

私はアメリカのオクラホマ州に留学させていただきました。留学する前はオリエンテーションを受ける度に期待とともに不安も増し、無事に終わることが出来るだろうかという気持ちでいっぱいでした。しかしいざ行ってみると、ホストファミリーや現地の友人達が色々サポートしてくれたので、安心して学校生活やホストファミリーとの交流、現地ロータリークラブの活動など、貴重な体験をすることが出来ました。

この留学期間中、精神的に疲弊してしまうこともありましたが、それがきっかけで留学生の孤独に寄り添う仕事に関わっていききたいという自分の新しい目標にも出会うことが出来ました。この思いは、日本に留まっていたら気づけなかったことで、現地での喜怒哀楽、様々な経験も価値あるものだったと思っています。



新型コロナウイルスの影響で早期帰国という形になってしまいましたが、様々な人、物と出会う機会をいただけたことに感謝し、この経験を活かして今後いろいろなことに挑戦していきたいです。

ロータリークラブの皆様、ありがとうございました。



ロータリー財団奨学生学友 現況報告

国際ロータリー第2710地区 2017-18年度
ロータリー財団グローバル補助金奨学生

藤原 周平



2017年9月からグローバル補助金をいただき、イギリスの南海岸に位置するブライトンという地方都市の外れにある、サセックス大学院で国際教育と開発について学び修士を取得しました藤原周平です。当時から補助金なしでの留学は難しいと考えていましたので、国際ロータリー第2710地区及び広島西ロータリークラブの皆様にはいつも感謝の気持ちで一杯です。正式に課程を修了したのが2019年1月でしたが、あれから1年半以上が経過していて、非常に懐かしく感じています。

留学時は、講義の予習・復習・課題などの量が非常に多く、適度にジムで汗を流しつつ、いつも24時間利用できる図書館や自習室にこもって、文献を読み漁ったり論文を書くことに専念していたりしていました。また、学部内の委員長に立候補し、運よく選挙投票により選出されたため、学部内の学生が抱える様々な問題やその対応などを大学の運営側と協議する機会をいただくなど、非常に貴重な経験を積みことができました。学びから離れたところでは、月に一回程度の頻度で、受け入れていただいた地元ロータリークラブの方々と交流し、食事会、募金活動や各種イベントのお手伝いなど、様々な行事に参加しました。気分転換としては、大学が国立公園内に位置していたこともあり自然の中を散歩する、またバスで30分ほどブライトンに出かけて海岸沿いで海風にあたりながらリラックスするなどしていました。

修士論文は、ナイジェリア北部のボコハラムという武装過激派組織に焦点を当て、彼らの活動による教育システムへの影響など、紛争と教育の関係について執筆しました。その甲斐もあり、大学院在学中に国連児童基金カメルーンの首都ヤウンデ事務所でのインターン機会を与えられ、紛争の影響を受けている地域で教育機会を奪われている子供達



への対応やその他緊急支援プログラムの実施管理に携わることができました。国連児童基金でのインターン後、2018年12月からは国連難民高等弁務

官ヨルダンの首都アンマン事務所で、ヨルダン国内に存在する約70万人のシリア難民の支援のために奔走しておりました。ヨルダン政府や他の国際機関と協力しながら、シリア難民の保護に取り組めたのは大変光栄でした。

現在は、日本に滞在し、国際協力機構のガボン支所での日本政府開発援助事業のサポートを行っています。今年の1月にヨルダンから帰国し、今年5月から国際協力機構のガボン支所で日本政府開発援助に携わる予定だったのですが、コロナ禍のため赴任延期を余儀無くされており、現時点では2021年1月初旬に赴任予定となっています。ガボンではフランス語を使用している仕事となりますが、これまで地道に学んできた成果を発揮できる機会となり大変嬉しく思います。仕事内容は、大学院で学んだ紛争や教育というよりは、日本政府とガボン政府の外交や友好を扱うようになりますが、着実にキャリアを積み、出来ることの幅を広げながら、開発援助や緊急支援の舞台でさらに活躍できるように引き続き鍛錬していこうと考えております。

最後に、コロナウイルス感染拡大による様々な悪影響は未だ全世界で続いており、多くの人々が苦しい状況に置かれておりますが、そのような中でも、いつか雨は止むと信じて引き続き自分のできることに集中して取り組んでいけたらと考えています。ロータリー財団の皆様も難しい状況に変わりはないかと存じますが、団結し前向きに新しい時代へ向かって取り組んでいच्छるかと思しますので、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



コロナ禍でのガバナーエレクト 研修セミナー (GETS) 報告

国際ロータリー第2710地区
ガバナーエレクト

杉川 聡



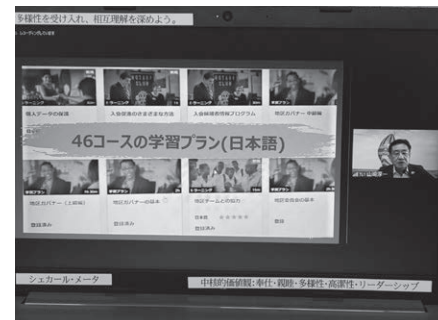
遂にGETS#1もZOOM研修となった。コロナ禍でその多くの会合・研修がZOOMとなってしまっている。今回がガバナーエレクトとして最初の研修会。いよいよスタートだと気を引き締めてくれる研修会。それがZOOM研修となってしまった。

ガバナーに向けての準備として、RIでは3つの充実した研修を準備してくれている。ガバナーエレクトに向けては、GETS#1 (国内で9月実施)、GETS#2 (国内で11月実施予定)、それと来年2月に実施予定の国際協議会 (米国フロリダ州・オーランド)。その国内での2回の研修がZOOMでの開催となってしまった。来年の国際協議会の開催方法は10月後半のRI理事会で決まるとの事。是非とも、オーランドの地に降り立ちたい。

さて、GETS#1の報告をさせて頂く事にしよう。GETS#1は、2日間にわたり開催され、まず第1日目の9月14日 (月) は①開会セッション②パートナーセッション③ZOOM懇親会であった。開会セッションでは、辰野克彦RI理事 (東京西RC) により、「国際ロータリーの現況」報告に続き、RI第2710地区でも地区大会などでお話をお聞きたことが有る、高野孫左エ門2019年RI研修リーダー (甲府RC) より、「基調講演・地区を成功に導くリーダーシップ」と題して講演頂いた。ガバナーの責務と役割、ビジョン達成のための行動計画などを分かりやすくご指導頂いた。ZOOMでも聞き疲れない、魅力的な講演であった。続いて、午後からはパートナーセッション。2020年RI研修リーダーパートナーの鈴木多鶴子氏から「地区ガバナーのパートナーとしての経験から」と題して講演を頂き、続いて2020年RI研修リーダーの鈴木一作氏から「ロータリーの歴史・日本のロータリー」の基調講演を頂いた。パートナーは初めて聞く話ばかりで、傾くばかり。横で聞いていた私にとっても有益な話が多く、あっという間の2時間で有った。18時からは、初のZOOM懇親会。各ガバナーエレクト、ガバナーエレクトパートナーが2分ずつ自己紹介・感想や抱負。34組いるから結構な時間。画面を見ながら、お酒を傾けながらのZOOM懇親会。新しい生活様式での精一杯の企画。余り面識のない他地区のガバナーエレクトとのZOOM飲み会では有ったが、意外と盛り上がり、これもあっという間の2時間経過。ZOOM会議、飲み会は慣れない為、不自由で有るが、内容が充実していると、意外と早く時間が過ぎる。しかし、小さいPC画面を一日中目を凝らして見続けるのは結構辛いものであった。

第2日目(9/15)は、午前中はガバナーエレクトセッション1、午後からガバナーエレクトセッション2。約5時間の長丁場であった。まず、9:40からガバナーエレクトセッション1として第3地域研修リーダー鈴木一作氏より「計画から実行へ」～行動計画の作成～。戦略計画を策定して行くうえで必要な行動計画の作成の意義、重要性についての講義。続いて、第3地域ロータリーコーディネーター高島凱夫氏による「クラブの支援と結成」～クラブ算盤の強化～の講義。各地区で1つ以上の新規ロータリークラブを設立して行くようにとの指導が有った。比較的設立しやすい衛星ロータリークラブやロータアクトクラブの設立を目指すべきであるとの事である。また、RI第2730地区 (鹿児島・宮崎) では、宮崎大学の運営による「宮崎アカデミーロータリークラブ」、同じく鹿児島大学の運営による「鹿児島アカデミーロータリークラブ」が設立されたとの報告が有った。これは、とても有益な情報で有る。RI第2710地区でもチャレンジしてみる価値は有りそうである。午後からは、ガバナーエレクトセッション2。第3地域RPIC山下皓三氏による「ロータリーのブランドとストーリーを広める」～ロータリーの公共イメージの推進～の講義。続いて我がRI第2710地区の田村泰三PGが第3地域RRFCとして「ロータリー財団とともにインパクトをもたらす」～財団活動の管理；奉仕と補助金～講義。どちらも理解を深めるに値する有益なセミナーで有った。

参加するガバナーエレクトも慣れないバーチャルセミナーであったが、企画・準備・運営をして頂いたGETSセミナーチームの皆様には本当に頭が下がります。有難うございました。ZOOMでの双方向形式のセミナーは、初めての経験で有ったが、キチンと目的は達せられた良いセミナーでありました。今回のセミナーを参考にさせて頂き、来年開催予定の当地区の「PETS」「地区協議会・研修会」は良い内容にして行きたいと思います。重ねてスタッフの皆様には御礼を申し上げ報告とさせて頂きます。





ガバナー公式訪問 経過報告

国際ロータリー第2710地区
2020-21年度 副代表幹事・事務局長

田中 信治



コロナウイルスが全世界で猛威を振るい、我が国にも多大な影響の中、PETS及び地区研修・協議会が中止となり協年度に向けての準備が整わない内に公式訪問が7月13日福山ロータリークラブから始まり、約4か月が経過しました。コロナウイルスでやむを得ず例会自体が中止になったクラブもありましたが、ガバナー補佐の努力、尽力をお借りして順調に消化しております。

例会場に到着しタクシーを降りると、クラブ会員の出迎え、そして雑談を交えながらの会長・幹事懇談会。会長・幹事の緊張感をガバナー補佐がほぐしながらのフォーラムの段取りを進めていく姿の頼もしさを感じました。会長のロータリーに対する熱意、事業活動の思いが強く感じられる懇談会となりました。数年前会長をさせていただき初めての行事がガバナー公式訪問でした。その時の思い出が頭をよぎりました。

各クラブがコロナウイルス対策に対し例会運営に英知を尽くし、ガバナー公式訪問を運営して頂きました。広い会場に例会場を変更。円卓では人数を減らし、またスクール形式の配席。保健所との協議で例会参加会員の写真撮影（コロナが感染した時の対処）を行い、食事は蓋つきの個別弁当を手配する。色々な創意工夫の例会運営をされていました。

協ガバナーの卓話の冒頭「分け入っても、分け入っても青い山」（防府出身の俳人種田山頭火の句）から始まり、2020-21年度ホルガー・クナークRI会長テーマ「ロータリーは機会の扉を開く」の説明。

続いてガバナー信条「不易流行～楽しくなくてはロータリーではない」の説明。

例会終了後に開催されるクラブフォーラムは時間の短縮もありましたが、各委員会の事業報告を聞き、事業内容の多さに驚きを感じました。協議内容の会員基盤強化について、あるクラブでは新会員のサポートシステムを作られ、3年間で課題をクリアすると表彰されるというシステムの紹介がありま



した。また、ロータリーの中で自分の居場所を見つけるには、例会場以外で交流（同好会の参加・炉辺会議等）をするのも必要であるという意見も出されました。熱心な意見交換で時間の経過も忘れるほどでした。ロータリー活動を真摯にとらえ次世代につながる時間であったに感じます。

クラブフォーラムの中止をされたクラブもありましたが議題に対してのガバナーとの意見交換をすることにより2710地区の各クラブの活動内容の収集ができるように思えた公式訪問の経験でした。

これで長くもあり、短くもあるガバナー公式訪問の一日が終わりました。

ガバナー公式訪問例会を終えた各クラブの会長・幹事をはじめ会員の皆様に感謝申し上げますとともに、クラブ協議会等でご苦勞された各ガバナー補佐にも併せて感謝申し上げます。また、まだ訪問を終えていないクラブにおかれましては、どうぞよろしくお願いいたします。

最後に延期された協ガバナー年度の最大のイベント・地区大会を来年5月15日(土)・16日(日)に防府にて開催します。是非皆様のご参加をお待ち申し上げます。



健康コラム

健康寿命延伸と高血圧予防

国際ロータリークラブ第2710地区
がん予防推進委員会 委員

松浦 秀夫



2020年8月1日に開催された第2回がん予防推進委員会でガバナー月信の「健康コラム」に健康に関する文章を書くようにと言われ、「がん」に関することに縛られなくてもいいということでしたので、高血圧が専門なので高血圧を中心に書くこととしました。

健康と言えば近年健康寿命を延伸しようということが叫ばれています。我が国の平均寿命は世界中でトップであるといわれます。これはひとが誕生してから死亡するまでの寿命を言いますが、健康寿命は介護を必要とせず自立して生活を営める寿命を言います。2016年の平均寿命は男性80.98歳、女性87.14歳ですが、健康寿命は男性72.14歳、女性74.79歳です。男女の平均寿命と健康寿命の較差はそれぞれ8.84歳、12.35歳となります。すなわち男性では約9年間、女性では12.4年間何らかの介護を受けながら生活を送るということになります。介護を受けることなく、自立して生活するためには脳卒中、循環器疾患、骨折やフレイルなどの整形外科的疾患、認知症などにならないように気を付けることが必要です。

さて、がんの死亡率は、我が国の死亡率の中でもっとも高いことはご承知の通りですが、多くの場合介護を要する期間は他の病気比べて短いのが現状です。国は2012年6月に「がん対策推進基本計画」を閣議決定して、75歳未満の年齢調整死亡率の減少とがん検診の受診率の向上を目標としています。RI第2710地区ではがん予防推進委員会を設置して、これまで禁煙推進などを行ってきました。今年度はリキッドバイオプシを用いたがん検診の推進を考えています。

がんの次に多い死亡率を示しているのが脳卒中と心疾患を合わせた循環器疾患です。平成29年の統計ではがん、心疾患、脳卒中を合わせた死亡数は全死亡数の半分以上を占めます。死亡数を減らすために国は平成30年12月14日に「健康寿命の延伸等を図るための脳卒中、心臓病その他の循環器病に係る対策に関する基本法案（脳卒中・循環器病対策基本法）」を公布し、循環器疾患対策推進協議会等を立ち上げ、健康寿命の延伸に力を入れています。

高齢になると動脈硬化が原因となる循環器病が増加してきます。動脈硬化は高血圧、糖尿病、脂質異常症（高脂血症）、高尿酸血症などの生活習慣病、喫煙、加齢など多くの危険因子によって発症し、悪化が促進されます。そこで、脳卒中・循環器病対策基本法では目的の第一に「循環器病の予防」を挙げています。勿論循環器病が発症した際の適切な対応や治療、その後のリハビリテーション、社会環境の整備は大切です。しかし、循環器病にならないようにすることが重要です。そのためには、生活習慣の修正を行い、生活習慣病を予防することが求められます。生活習慣病の多くは動脈硬化の危険因子ですが、ほとんどの生活習慣病は自覚症状がないか表れにくいという特徴があります。特定健診や、健康診断などを受けて高血圧、糖尿病、脂質異常症、高尿酸血症などを指摘された場合には、症状がないからと言わずに治療を行っていただきたいです。

生活習慣で気を付けたいことは、①減塩（6g/日未満）、②野菜・果物の摂取、③肥満修正（BMI<25kg/m²）、④適度な運動、⑤節酒、⑥禁煙などを合わせて実行して頂くことです。季節的には寒冷を避けることや、多くの方が持っている過度のストレスを解消することも求められます。いずれも分かり易いことばかりですが、実行することが難しいことがらです。しかし、自分の健康は自分で守るということを忘れないでいただきたいです。

高血圧予防、治療のために減塩を推進している立場から、ご自分がどれくらいの食塩を食べているかは医療機関や健診機関で検査（蓄尿、随時尿など）を依頼して頂きたいです。また、多くの加工食品には栄養成分表示がありますが、その中に「食塩相当量」が記載されています。1食分、100g当たり、1袋当たりなどで示されていますので、参考にしてください。毎月17日は「減塩の日」として日本記念日協会から制定されていますので、ご家庭でも減塩に努めて頂ければ幸いです。

がん予防、循環器病予防に努めて頂き、健康寿命を満喫していただくことを祈念申し上げます。



クラブ別ロータリー財団寄付状況(2020年7月1日～9月30日)

G	クラブ名	年次基金	使途指定寄付	恒久基金	合計
1	長門	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00
	下関	\$529.00	\$0.00	\$0.00	\$529.00
	下関中央	\$0.00	\$38.00	\$0.00	\$38.00
	下関東	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00
	下関北	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00
	下関西	\$957.94	\$0.00	\$0.00	\$957.94
2	萩	\$1,000.00	\$0.00	\$0.00	\$1,000.00
	萩東	\$250.00	\$0.00	\$0.00	\$250.00
	美祢	\$1,000.00	\$300.00	\$0.00	\$1,300.00
	小野田	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00
	宇部	\$4,000.00	\$0.00	\$1,000.00	\$5,000.00
	宇部東	\$168.22	\$37.38	\$0.00	\$205.60
3	防府	\$2,100.00	\$0.00	\$0.00	\$2,100.00
	防府北	\$350.00	\$0.00	\$0.00	\$350.00
	防府南	\$310.00	\$0.00	\$0.00	\$310.00
	山口	\$2,621.00	\$0.00	\$0.00	\$2,621.00
	山口県央	\$1,660.00	\$0.00	\$0.00	\$1,660.00
	山口南	\$6,450.00	\$0.00	\$0.00	\$6,450.00
4	光	\$5,170.00	\$1,645.00	\$0.00	\$6,815.00
	周南西	\$2,800.00	\$560.00	\$0.00	\$3,360.00
	徳山	\$22,795.00	\$1,505.00	\$15,000.00	\$39,300.00
	徳山セントラル	\$180.00	\$805.00	\$0.00	\$985.00
	徳山東	\$4,400.00	\$1,610.00	\$10,000.00	\$16,010.00
	岩国	\$3,315.00	\$0.00	\$1,000.00	\$4,315.00
5	岩国中央	\$0.00	\$1,330.00	\$0.00	\$1,330.00
	岩国西	\$1,801.04	\$571.57	\$0.00	\$2,372.61
	柳井	\$4,800.00	\$317.12	\$0.00	\$5,117.12
	柳井西	\$125.00	\$0.00	\$0.00	\$125.00
	広島	\$4,540.00	\$0.00	\$0.00	\$4,540.00
	広島安芸	\$1,760.00	\$1,540.00	\$0.00	\$3,300.00
6	広島安佐	\$315.00	\$735.00	\$0.00	\$1,050.00
	広島東	\$4,152.04	\$4,130.00	\$0.00	\$8,282.04
	広島北	\$6,220.00	\$0.00	\$1,000.00	\$7,220.00
	広島陵北	\$1,120.00	\$840.00	\$0.00	\$1,960.00
	大竹	\$579.39	\$0.00	\$0.00	\$579.39
	合計	\$161,085.05	\$34,499.77	\$35,300.00	\$230,884.82

G	クラブ名	年次基金	使途指定寄付	恒久基金	合計
7	広島中央	\$5,550.00	\$2,310.00	\$0.00	\$7,860.00
	広島廿日市	\$1,800.00	\$0.00	\$0.00	\$1,800.00
	広島城南	\$1,600.00	\$0.00	\$0.00	\$1,600.00
	広島南	\$6,675.00	\$3,115.00	\$1,000.00	\$10,790.00
	広島東南	\$6,726.27	\$1,689.67	\$300.00	\$8,715.94
	広島西南	\$355.00	\$0.00	\$0.00	\$355.00
8	広島西	\$430.00	\$419.79	\$0.00	\$849.79
	江田島	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00
	東広島	\$130.00	\$740.42	\$0.00	\$870.42
	東広島21	\$1,000.00	\$0.00	\$1,000.00	\$2,000.00
	呉	\$100.00	\$0.00	\$0.00	\$100.00
	呉東	\$150.00	\$0.00	\$0.00	\$150.00
9	呉南	\$4,200.00	\$0.00	\$1,000.00	\$5,200.00
	西条	\$2,847.15	\$594.00	\$0.00	\$3,441.15
	広島空港	\$2,780.00	\$794.32	\$1,000.00	\$4,574.32
	因島	\$1,200.00	\$560.00	\$0.00	\$1,760.00
	三原	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00
	尾道	\$12,600.00	\$2,940.00	\$0.00	\$15,540.00
10	尾道東	\$100.00	\$0.00	\$0.00	\$100.00
	瀬戸田	\$225.00	\$52.50	\$0.00	\$277.50
	竹原	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00
	府中	\$25.00	\$0.00	\$0.00	\$25.00
	福山	\$8,233.00	\$0.00	\$2,000.00	\$10,233.00
	福山東	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00
11	福山丸之内	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00
	鞆の浦	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00
	福山REC2710	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00
	福山赤坂	\$3,750.00	\$1,820.00	\$0.00	\$5,570.00
	福山北	\$2,340.00	\$0.00	\$0.00	\$2,340.00
	福山南	\$4,200.00	\$1,820.00	\$0.00	\$6,020.00
12	福山西	\$680.00	\$0.00	\$0.00	\$680.00
	松永	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00
	吉舎	\$700.00	\$0.00	\$0.00	\$700.00
	三次	\$20.00	\$0.00	\$0.00	\$20.00
	三次中央	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00
	庄原	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00
13	東城	\$0.00	\$0.00	\$1,000.00	\$1,000.00
	合計	\$161,085.05	\$34,499.77	\$35,300.00	\$230,884.82

新会員紹介



林 慎也
下関東
2020年10月1日
税理士



吉川 潔
下関東
2020年9月10日
電気工事業



高山 龍夫
下関東
2020年9月17日
不動産業



山根 伸基
下関東
2020年7月30日
建設業



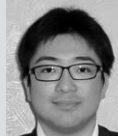
岩本 和人
下関東
2020年9月17日
電気業



坂上 武
宇部西
2020年9月1日
総合証券



丸山 真司
防府北
2020年10月5日
ホテル



村重 雅崇
岩国
2020年10月1日
醸造(清酒・製造業)



門屋 秀臣
広島
2020年9月1日
航空運輸



藏原 潮
広島
2020年9月1日
鉄道旅客運輸



絹川 智紹
広島
2020年9月1日
全国放送



新井 幸司
広島東
2020年9月2日
信用金庫



増本 義伸
広島東
2020年9月2日
旅行業



武田 信晃
広島東
2020年9月2日
民間放送



山岡 孝典
広島東
2020年9月2日
ホテル



長谷川 剛
広島西
2020年10月1日
児童福祉



岡崎 靖彦
東広島
2020年9月8日
ホテル



持田 謙二
尾道
2020年7月3日
新聞発行



山根 弘嗣
尾道
2020年7月3日
保存食品販売



山口 佳明
尾道
2020年7月3日
ガス製造



徳永 剛志
尾道
2020年7月3日
冷凍倉庫業



杉本 啓朗
尾道
2020年7月10日
外国為替銀行



岩手 弘己
尾道
2020年7月3日
商業銀行



和田 知己
尾道
2020年7月3日
ケーブルテレビ



榊原 靖貴
尾道東
2020年9月1日
機械工場



重信 優
三次中央
2020年10月5日
印刷

追悼の意を表します



2020年10月7日
ご逝去(享年69歳)

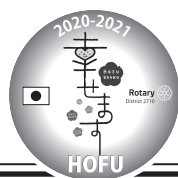
【ロータリー歴】
2019-20年度 S.A.A(理事)

【職業分類】歯科医

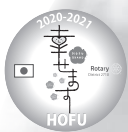
広島陵北
故 陶山 ケイ子殿

国際ロータリー第2710地区 2020-21年度会員増減・出席率(2020年9月度)

グループ	クラブ名	平均出席率	年度初7/1	当月初7/1	当月中	本年度入会	本年度退会
1	長門	97.08	19	17	3	0	2
	下関	74.82	45	46	1	1	0
	下関中央	83.49	38	38	8	0	0
	下関東	78.08	56	61	3	5	0
	下関北	89.64	41	43	1	2	0
	下関西	89.64	32	33	0	2	1
2	計	85.46	231	238	16	10	3
	萩	98.74	51	51	1	0	0
	萩東	97.38	25	27	0	2	0
	美祢	85.50	24	23	1	0	1
	小野田	83.10	40	40	2	0	0
	宇部	97.29	42	43	2	2	1
3	宇部東	64.65	12	12	1	0	0
	宇部西	90.08	48	49	4	2	1
	計	88.11	242	245	11	6	3
	防府	90.28	56	60	1	4	0
	防府北	97.10	23	23	3	0	0
	防府南	73.35	40	40	5	1	1
4	山口	88.09	40	45	4	6	1
	山口県央	89.67	27	26	1	0	1
	山口南	95.88	44	44	5	0	0
	計	89.06	230	238	19	11	3
	光	91.60	44	47	0	3	0
	周南西	100.00	54	57	6	4	1
5	徳山	100.00	43	47	1	4	0
	徳山セントラル	86.79	22	23	1	1	0
	徳山東	100.00	46	49	0	3	0
	計	95.68	209	223	8	15	1
	岩国	86.79	63	62	0	0	1
	岩国中央	91.05	38	38	3	0	0
6	岩国西	91.78	60	62	5	2	0
	柳井	100.00	31	32	3	1	0
	柳井西	98.11	22	25	4	3	0
	計	93.55	214	219	15	6	1
	広島	100.00	112	122	2	11	1
	広島安芸	100.00	44	44	3	0	0
7	広島安佐	88.89	21	21	1	0	0
	広島東	100.00	105	117	8	13	1
	広島北	98.00	98	101	0	4	1
	広島陵北	98.02	56	56	3	0	0
	大竹	89.88	31	31	0	0	0
	計	96.40	467	492	17	28	3
8	広島中央	100.00	74	74	7	0	0
	広島廿日市	94.70	23	22	2	1	2
	広島城南	100.00	40	39	3	0	1
	広島南	100.00	84	88	0	5	1
	広島東南	100.00	96	97	14	3	2
	広島西南	100.00	71	70	3	0	1
9	広島西	100.00	86	87	3	1	0
	計	99.24	474	477	32	10	7
	江田島	84.38	18	18	0	0	0
	東広島	87.79	26	27	3	1	0
	東広島21	72.62	19	19	4	0	0
	呉	89.28	69	70	1	1	0
10	呉東	86.17	33	33	1	0	0
	呉南	89.67	56	56	1	0	0
	西条	100.00	33	33	2	0	0
	計	87.13	254	256	12	2	0
	広島空港	87.08	28	28	3	0	0
	因島	95.14	16	16	0	0	0
11	三原	90.68	57	55	0	0	2
	尾道	81.42	76	84	2	9	1
	尾道東	88.23	55	55	7	1	1
	瀬戸田	66.66	3	3	0	0	0
	竹原	98.69	18	17	3	0	1
	計	86.84	253	258	15	10	5
12	府中	85.23	25	24	2	0	1
	福山	92.81	83	82	0	0	1
	福山東	82.36	47	47	3	0	0
	福山丸之内	100.00	29	30	1	1	0
	鞆の浦	79.12	21	21	0	0	0



Rotary
District 2710



2020-2021

国際ロータリー第2710地区

地区大会 in防府

2021. 5.15(土)・16(日)

国際ロータリー第2710地区
2020-2021年度ガバナー …………… 脇 正典

ホストクラブ …………… 防府ロータリークラブ

1日目 5.15(土)

大会諸委員会、歓迎昼食会、会長幹事会、基調講演
RI会長代理ご夫妻歓迎晚餐会
日韓交流パーティー【防府グランドホテル】

2日目 5.16(日)

本会議、記念講演会「東京大学史料編纂所教授 本郷和人氏」【防府市公会堂】
大懇親会【ソルトアリーナ】

記念
講演



東京大学史料編纂所 教授

ほん ごう かず と
本郷 和人氏

編集後記

西日本屈指の荒々しさを誇る【防府天満宮御神幸祭】純白の晒しを巻いた裸坊と呼ばれる男達が、『兄弟・わっしょい、兄弟・わっしょい』の掛け声と共に、御神体を奉じた約500kgもの御綱代を引き、大石段を豪快に滑りおろる様は圧巻です。また、昭和62年に誕生した天神おんな神輿も今年で31回目となります。当宮の天神おんな神輿は中でも先駆的存在で、神輿や半纏なども本場浅草風の本格派となっています。『燃え尽きてこの一瞬、美しくしなやかに、そして粹に』をキャッ

チフレーズに200人を超える女性達が神輿2基を担ぎ防府の町を練り歩く様は、全国でもトップクラスのおんな神輿となります。今年で第1017回を迎える防府天満宮御神幸祭（裸坊祭）ですが、新型コロナウイルスの影響で中止となり、御神幸はお綱代、お神輿は出御せず、神職のみで斎行されます。2021年には、『兄弟・わっしょい』の掛け声を聞くためにも、新型コロナウイルスが早く終息する事を願うばかりです。

原 誉顕